学校番号	105

令和８年度　体育科

教科	専門体育	科目	スポーツⅥ	単位数	１単位	年次	３年
使用教科書							
副教材等	アクティブスポーツ[総合版]大修館書店						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基礎的・基本的な体育における知識および技能を身につけ、自己の能力を高める。他者と協働して課題を解決する力、自らの役割を果たそうとする力を、競技・集団行動を通して身につける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
体力の構成要素、運動の知識とともに技能を習得している。
【思考力、判断力、表現力等】
各種目において自己や仲間の課題を発見し、運動を継続するため工夫して取り組んでいる。
【学びに向かう力、人間性等】
各種目において、主体的・合理的・計画的に取り組んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	体力の構成要素、また実生活への取り入れ方などを理解している。 また、各種目において技術の名称（行い方）など、運動の技能を身につけることで、知識と技能を関連させて理解している。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向け、工夫して運動に取り組んでいる。	スポーツを尊重し、主体的、合理的、計画的に取り組んでいる。 健康・安全を確保し、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようと取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1〜3学期	体つくり運動	集団行動 体ほぐしの運動 体力を高める運動	a:運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで運動をしようとしている。また、公正、協力、責任などの態度を身につけるとともに、健康・安全に留意して運動しようとしている。 運動技能の構造と運動の学び方、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。 b:自己のグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して活動の仕方を考え、工夫している。 c:自己の能力と運動の特性に応じた課題解決を目指して運動を行うとともに、運動技能を高めている。また、自己の体力を高めるために合理的な行い方を身につけている。	観察 ワークシート パフォーマンス課題 レポート	観察 ワークシート パフォーマンス課題 レポート	観察 ワークシート パフォーマンス課題 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度